

令和8年4月14日

関係各位

福岡県米・麦・大豆づくり推進協議会
(事務局：JA全農ふくれん営農総合課)**営農情報 1****麦の赤かび病防除の徹底について**

本年の麦については、冬季の気温がやや高く推移したため、出穂が平年より1～2日程度早くなっています。また、出穂期以降、高温で経過し、数日周期で雨が降っているため、赤かび病が発生しやすい条件となっています。

高品質で安全な麦生産のため、赤かび病に弱い品種に限らず、**2回防除の速やかな実施**による赤かび病対策の徹底をお願いします。

なお、農薬の使用に当たっては、予想成熟期を参考に、使用期限の収穫前日数に留意願います（詳しくは地域の栽培こよみをご参考ください）。

【参考】8年産麦の予想成熟期

調査場所	播種期	品種	予想成熟期
農産部 (筑紫野市)	11/20	チクゴイズミ	5/24
		ちくしW2号(ラー麦)	5/23
	11/26	はるさやか	5/13
		はるか二条	5/15

※農林業総合試験場における麦作況試験調査（4月14日現在）による。

予想成熟期は、4月13日以降の気温が平年並で経過した場合の予測値。

以上